

辺野古土砂北九州

発行…2024年6月号・No.52



「特定利用空港・港湾」の指定問題で、5月29日、36団体が九州防衛局に申し入れを行いました。ところが、九州防衛局から幹事団体に事前に届いた「当日の注意点」なるものには、「13:50前には敷地内及び庁舎内に立ち入らないでください」等とありました。なので、当日参加者たちは、敷地の外で時間を待ちながら、「こんなずれた感覚で大丈夫なん?」と心配しきり。続きは2ページに。

《目次》

- 【北九州空港】九州防衛局への申し入れに36団体(八記久美子)……………2ページ
- 【土砂全協】第11回総会、沖縄・うるま市で(松本秀樹・原田キミ子)………5ページ
- 【連続エッセイ】「軟弱地盤」工事は命の大殺戮(浦島悦子)……………9ページ
- 【その他】第10回定期総会の案内など……………10ページ

写真提供…藤堂均・松本秀樹・八記久美子・他

途中
情報

三上智恵作品「^{いくさぶ}戦雲」上映のご案内

7月12日(金)・19日(金)・26日(金)のいずれかの日程
北九州市立大学 A101 講義室 18時～ 主催:北方シネマ

三上智恵監督と石垣島の山里節子さんのお話もあります

上映は
1日だけ
です

※会報の印刷直前の情報です。わかる範囲の情報を提供していますが、日程・参加費などは未確認です。詳細は、世話人・宗吉信までお尋ねください。090-8418-0472

発行 「辺野古土砂ストップ北九州」

36 団体、九州防衛局に申し入れ 北九州空港・博多港の「特定利用指定」問題 申し入れの住民に「10 分前まで敷地に入るな」だって

辺野古土砂ストップ北九州 世話人 八記久美子

■36 団体が申し入れ

5月29日、「平和をあきらめない北九州ネット」ほか36団体(当会から5名参加)は、「北九州空港および博多港」の特定利用空港・港湾の指定について、九州防衛局に申し入れを行いました。当日は、福岡市の団体の参加もありました。

■申し入れの内容は

この日、申し入れを行ったのは

- ①北九州空港および博多港を特定利用空港・港湾から外してもらいたい。
 - ②この2施設で、自衛隊がどのような運用・訓練を予定しているのか。また、整備や機能の強化を、具体的にどのようにしようとしているのか、明らかに。
 - ③北九州空港と博多港が指定された理由を明らかに。
- の3点でした。

■九州防衛局は「殿様」か!?

これに対し、九州防衛局は、事前に「当日の注意点」なるものを幹事団体にFAXで送ってきました。その一部を紹介すると「当日は庁舎1階ロビーで報道官が申し入れ書を受領します」「回答を要望されるのであれば、その旨を申し入れの内容とともに内部で報告しますが約束できません」「13:50前には敷地内及び庁舎内に立ち入らないでください」などと、記されていました。



ロビーでの申し入れの様子

私は「辺野古新基地建設」の関係で、これまで沖縄防衛局に3回申し入れに行きましたが、毎回部屋に通され、机につけない参加者のために全員分の椅子が用意されました。また、防衛局側からは、要望の内容について話し合いのできる相手が出席し、そのやり取りは、防衛局の職員が記録していました。

■参加者がそれぞれの思いを発言

私たちが、防衛局の報道官に要望書を手渡した後、参加者はそれぞれの思いを一言ずつ発言しました。ひとつひとつが大切な発言だと思いましたが、相手はそれを記録していません。要請に関する事より、あまりにもひどい九州防衛局の対応が心に残る要請行動でしたが、福岡市の団体と一緒に要請行動したことは、大きな成果だと思えました。

(やつきくみこ)



「申入書」を九州防衛局に手渡す、代表団体「平和をあきらめない北九州ネット」の前田憲徳代表



一言ずつ、自分の思いを防衛局の職員に伝える参加者たち

《感想…南川健一》

79年前の1945(昭和20)年8月9日、小倉は原子爆弾投下の第一目標でした。しかし原子爆弾は、第二目標の長崎市に投下されました。被爆はヒロシマ・コクラになっていたのかもしれない。

今現在、核戦争の危機が再び迫っている中、北九州空港が軍事利用されれば、79年前の悪夢がよみがえるおそれがあります。戦争につながることは、絶対やめてほしいと思いました。

《感想…藤堂 均》

当方は事前に申し入れの趣旨とおよその参加人数を伝えていたにもかかわらず、部屋を用意することもなく1階ロビーで、しかも高齢者の多い申し入れ者を立たせたままの対応であった。

憲法16条で保障された請願権の行使に対し、誠実に対応すべき公務員が、このような対応をすることに心底腹が立った。請願者に対し、このような対応をする防衛省・自衛隊が我々を守るとはとても思えない。

防衛費＝軍事費はムダな税金の使い方であるとあらためて思った申し入れ行動であった。

《感想…宗吉 信》

福岡市で活動しているグループも同席して、博多港の問題も一緒に提起できたのは、良かったと思いました。参加したグループが、それぞれの立場から問題点を指摘するのは、申し入れ側の参加者としても勉強になりました。

でも、対応した『広報担当』という防衛局の職員は、ただうなづきながら聞いているだけで、本当に聞いたことを上司に報告したり、部局で共有したりしようという姿勢は感じられませんでした。

メモも取らないでいたのですが、ひょっとしたら『暴言』を受けた時のためにボイスレコーダーを忍ばせていたのかもしれない。机も椅子もない、建物入口のロビーでの対応といい、彼らに国民の声を真摯に聴こうという姿勢は微塵も感じられませんでした。ただ言いたいことを言わせて、聞いたという実績だけ残すということでしょう。

虚しい気はしますが、それでもちゃんとすべきことを言う場を持つことは大切だと思いました。



土砂全協第11回総会 in 沖縄・うるま市 学習と視察…元気に新年度スタート

辺野古土砂ストップ北九州 世話人 松本秀樹

■3年ぶりのリアル総会

コロナで中止になった前前年度の鹿児島総会。台風で中止になった前年度の沖縄総会。2年連続のリモート総会でしたが、今年は沖縄県うるま市でリアル総会が開催されました。北九州から世話人の八記さんと私が参加しました。総会には、15都道府県から約50人の参加がありました。

■盛りだくさんの学習内容

今年は、たくさん学んでたくさん現地を見る盛りだくさんの企画でした。総会に先立ち行われた講演は6本。その内容は以下の通りです

①南西島嶼防衛強化と奄美土砂搬出の現状と課題

鹿児島県護憲平和フォーラム 磨島昭広

②辺野古の現状・問題点と、今後の埋立土砂・海砂調達問題

土砂全協顧問・沖縄平和市民連絡会 北上田毅

③生物多様性国家戦略で再度の埋立承認撤回を

土砂全協顧問・ピースデポ副代表 湯浅一郎

④九州・中国・四国から戦争を止めるために、全国連帯をすすめる

○「おんせん県」にミサイル弾薬庫!?

大分敷戸ミサイル弾薬庫問題を考える市民の会 池田年宏

○軍備増強の海上自衛隊の街、呉はいま

ピースリンク・呉・岩国 新田秀樹

○長崎・佐賀・福岡の変貌とたたかひの宝物

辺野古土砂ストップ北九州 八記久美子



北上田さんの話熱心に耳を傾ける参加者のみなさん



総会の議長は、浦島さん(左)と毛利さん(右)

北上田さんは、元土木技術者の視点から、辺野古の埋め立てにどの様に抗っていくのか、現状と課題を提案。湯浅さんからは海洋生物学の観点から、大浦湾の生物多様性をどのようにして守るのかの提案がありました。大分県の池田さんからは、大型弾薬庫の建設は住民にとって極めて危険であり、工事の中止と計画の撤回を求める活動報告がありました。

また、総会は財政問題を中心に活発な意見が出され、新年度の活動内容を深めることができました。

■視察その1…沖縄県北部/過酷な塩川のたたかい

最初の視察は、北部の「辺野古・安和・塩川」でした。久しぶりの辺野古は、多くの木が伐採され、弾薬庫の建設が進むなど、激変していました。塩川では、抗議行動に参加。その過酷さは、通常の抗議行動では考えられない大変なものでした。※コラムに塩川で活動している「本部(もとぶ)島ぐるみ会議」の原田さんに様子を書いていただきました。



いすれも塩川港での牛歩の抗議行動



■視察その2…沖縄県中部・うるま市/陸上自衛隊勝連分屯地など

視察の2つめは、うるま市を中心に行われました。地対艦ミサイル連隊が入る勝連分屯地や、丘の上からアメリカ海軍の港湾施設のホワイトビーチを眺め、「石川ゴルフ場跡地」では、陸上自衛隊の訓練施設を作る計画を、住民の力で跳ね返したお話を聞きました。

■視察その3…沖縄県南部/自衛隊・採石場・慰霊碑

視察の3つ目は南部でした。いくつかの自衛隊基地・熊野鉾山・魂魄の塔を見て回りました。また、ジョン万次郎が上陸したという大度海岸でお弁当を食べました。

特に、名城の一家全滅屋敷跡・陸軍病院山城本部壕跡・ひめゆり学徒隊散華の地など、当時の悲惨な話をその跡地で聞くと、複雑な思いが巡りました。改めて戦争の愚かさを自分の目で見ることで、新たに多くのことを学びました。各所を案内していただいた「島ぐるみ会議」のみなさんをはじめ、お世話になった方々に感謝します。ありがとうございました。(まつもとひでき)

夏にはコンクリート地面が 50℃…3 人の仲間を失って それでもたたかい続ける塩川の人々

本部(もとぶ)島ぐるみ会議 原田キミ子

私は 25 年前、夫の仕事のために沖縄に来た。1 年後、目の 24 個の山々が採石されることになり、「辺野古へ出されるのでは？」と、反対運動を起こした。五つの集落(字)が協力してくれ、本部町議会、本部町区長会も全会一致で「採石反対」の決議をしてくれた。採石計画は断念された。

山々は日本唯一の円錐カルストと言われていたが、国際地形学会が東京の中央大学で開催される時だったので、世界中の地形学者が登ってくれ、「円錐カルスト山系だ」と認めてくれた。その後国定公園に編入され、大自然は守られている。

**

しかし、17 年たって、同じ本部町内の別の山系が採石された。業者は同じ宇部興産だった。この山系は 80 年前から掘られ、嘉手納基地などが造られた。既に山々は無残な赤肌をさらけ出しており、宇部興産ばかりでなく、地元の業者の利権もからんでいて、反対運動を起こしたが、町長はじめ地元の区長や議長が、採石を許可してしまった。

その際、沖縄防衛局は「朝8時始業。ダンプは 1 日 160 台、運ぶのは石」と、文書で約束した。しかし、これが守られたのは最初だけで、6 年近く違反を続けている。

朝 7 時に作業をはじめ、ダンプは無制限。運ぶのは県の「赤土防止条例」に違反する、真赤な粘土状の赤土である。

私達は 2 度沖縄防衛局に直談判しに行ったほか、弁護団を結成し、通告した。しかし、防衛局は全く無視し、聞く耳を持たなかった。ならばと、朝 7 時から、1 時間は完全にダンプを止める行動に入り、効果を上げてきている。平均 500 から 600 台だったダンプが、今 250 台に落ち着いている。

**

6 年半の間に本部町島ぐるみ会議は、仲間を 3 人失った。トイレもない水道もない、港湾は夏にはコンクリート地面が 50 度にもなる。体を壊さないほうが不思議だ。

毎日 5~6 名で、黙々牛歩を続けている。北九州の M さんには、とても助けられている。8 時間もやってくれる方は少ない。頭が下がる思いだ。

防衛局の職員は「立ち止まるな」「お喋りするな」「ウロウロするな」と命じる。たまりかねて「私たちは国民ですか？」と返す。数人の閣僚が密室で軍事強化を進めている「脱法国家」だから、職員も人権感覚が全く無い。私たちを囲むように 80 名の警備員も立ち並ぶ。辺野古新基地建設に伴う警備費は、陸上だけで毎日 2000 万円と言われる。おそらく莫大な利益の中から、自民党にバックしているのはないか？止まらない辺野古の工事は、自民党の裏金作りのせいではないだろうか？



浮かんでいるのは、安和棧橋や塩川港からの土砂を辺野古に運ぶ船。数えたら 15 隻も



陸軍病院山城本部跡地。敗戦の年の3月、陸軍病院の本部は、このガマの中に置かれました。

ミサイル基地の勝連分屯地(うるま市)。塀の中から銃を持った隊員が、じっとこちらを見ていました。



「石川ゴルフ場跡地」に、陸上自衛隊の訓練施設を作る計画を住民の力で跳ね返した話を、みんなで聞きました。



魂魄(こんぱく)の塔。沖縄戦で亡くなった住民・軍人など、国内外の約 35000 人が、合祀されています。



総会の最終日、本隊が南部の視察を行っている時、共同代表・顧問・現地のメンバーは、玉城デニー知事に面会し、政府に対して「辺野古埋め立て承認の再撤回」をしてほしいと要請を行いました。その後、知事公室長・環境部長・土木部長らにも、土砂全協としての申し入れの詳しい説明を行ないました。

浦島悦子の連続エッセイ 《南の島から》 No.52

「軟弱地盤」工事は命の大殺戮

ハリ基地いらない二見以北十区の会共同代表／フリーライター



このニュースを担当していらっしゃる八記さんから、去る5月25~26日に沖縄・うるま市で開催された辺野古土砂全協総会の交流会で私が話した「大浦湾の軟弱地盤工事によって、そこに住む生き物たちが大量に殺されようとしていること」を書いてほしいというオファーがあった。私は以前から、軟弱地盤と言われる場所が「マヨネーズ」やヘドロなどではなく、無数の小さな生き物たちが息づく命の宝庫であり、辺野古・大浦湾の生態系・生物多様性の底辺を支える最重要の場所であることを、事あるごとに訴え続けてきたつもりだが、なかなか注目してもらえないことに、もどかしい思いをしていたので、とても嬉しかった。

このエッセイのNo.35で、大浦湾の軟弱地盤に棲息するリュウキュウツノガイのことを書いたのを覚えていらっしゃるだろうか。軟弱地盤は清澄な砂泥底で、「泥といっても、何千・何万年ものあいだ海底に堆積してできた、ふかふかの布団のような泥。それに抱かれてリュウキュウツノガイは生きている。」

東北に住む友人の地質学者に「大浦湾の軟弱地盤の海底の土質をどう表現したらいいと思う？」と尋ねたところ、「ふわっと優しく大地を包み込む積もり立ての

新雪のような土——かな？」と答えてくれた。サンゴ礁由来の石灰質で「N値ゼロ」の土というのは世界的に見ても他にないだろうという。

また沖縄のある研究者によると、大浦湾の入口にあたる埋立予定海域は、沖縄島が中国大陸と陸続きだった頃の名残をとどめる大切な場所で、その地史を物語る原初的な生き物たちが息づいている。母の懷に安らかに眠るみどりごのように、柔らかい土にくるまれて無数の繊細な命が眠っている様が想像できる。

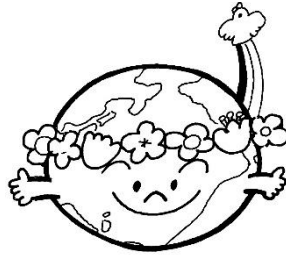
地球上でも屈指の生物多様性を持つ大浦湾は、調査のたびに新種が次々と発見されるので「奇跡の海」とも言われる。軟弱地盤の場所は、新基地建設のために立入禁止区域とされ調査ができず、そこに棲む生き物たちも未確認だが、調査をすれば新種がたくさん見つかるだろう。

その命あふれる場所に地盤改良工事と称して、巨大な作業船から7万本以上の砂杭が打ちこまれ、生き物たちを押し潰していくことを想像すると、息が詰まりそうになる。それは命の大殺戮であり、この島の成り立ちを解明するためにも失ってはならない。何としても基地建設を止め、宝の海を未来の子どもたちに残していきたい。（うらしまえつこ）

辺野古土砂ストップ北九州

第 10 回定期総会

開催のご案内



●日時…2024年8月24日(土)
14時～

●場所…生涯学習総合センター・31 会議室
(小倉北警察署横)

総会にあたり、世話人を募集します

○条件…当会の会員

○その他…

世話人会を毎月1回開いていますので、ご参加ください。

あとはみんな、できる範囲のことを、助け合いながら行っています。

「無理はしない」を大切にしています。

どんな雰囲気なのか、世話人会を見に来ていただくのも「あり」です。

現在、役員・監査・顧問の数は10人ですが、女性は3人です。

活動に女性の視点を増やす意味から、女性役員を増やしたいと思っています。

だからと言って「男性より女性」ということではありません。

どなたも大歓迎です。

《総会議案を作るうえでのお願い》

世話人会では、6月～7月で総会の議案づくりを行います。会員のみなさんが当会の活動に対して、日ごろ感じていることや希望などを、下段の連絡先までお知らせください。

とくに、新年度の活動方針について、みなさんのご意見をお聞かせいただけると助かります。よろしくお願いいたします。

総会議案に対するご意見・ご希望は藤堂まで
PC アドレス…hts@mtc.biglobe.ne.jp
〒800-0117 門司区恒見 122-3 藤堂均宛

★プロフィール…講師の西浦昭英さんは、35年間務めた東京のキリスト教系高校の教員を早期退職し、沖縄に移住して、辺野古新基地建設の反対運動や、平和ガイドとして活動しておられます。

また、土砂全協の総会でいった、安和棧橋や塩川港の抗議行動で、いつも頑張っておられます。

西浦さんには、過酷な塩川や安和棧橋の現場と住民の思い、沖縄の現状を語っていただきます。



沖縄から西浦昭英さんが やって来る

「沖縄の基地問題と 非暴力の抵抗運動」

■日時…9月22日(日)16時～

■場所…生涯学習センター 21 学習室

《主催:辺野古土砂ストップ北九州》

《辺野古土砂北九州・今後の予定》

- 6月05日(水)…《会報発送作業》13時30分～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 6月05日(水)…《世話人会》発送作業が終わり次第、同じ部屋で。
- 6月09日(日)…《北九州市母親大会》13時～ 八幡東区中央町レインボープラザ
全体会の運動交流で横断幕を掲げ発言します
- 6月26日(水)…《世話人会》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 6月29日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》16時～
- 7月27日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》16時～
- 7月31日(水)…《世話人会》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 8月07日(水)…《会報発送作業》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
総会議案を発送します。
- 8月24日(土)…《辺野古土砂北九州第10回定期総会》14時～
生涯学習総合センター・31学習室

「辺野古土砂ストップ北九州」への入会は

年会費(個人 1000 円・団体 3000 円)です。090-4482-0043 大野保徳までお電話いただければ、会報をお送りします。

【辺野古土砂北九州の口座は】 ゆうちょ銀行 記号番号 01700-7-166911

【他金融機関から振り込む場合は】 ゆうちょ銀行 当座 一七九店 0166911

加入者名…「辺野古土砂ストップ北九州」

【財政・入会・退会に関するお問い合わせは】

090-4482-0043 大野保徳(財政担当)まで。



《辺野古土砂ストップ北九州》

メールアドレス…kanpanerura888k@gmail.com

〒803-0816 福岡県北九州市小倉北区金田 1-3-32-308 八記方

八記 080-1730-8895・南川 090-2853-7116・藤堂 090-6299-2608

発行日 2024年6月5日